

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【公表番号】特表2005-535688(P2005-535688A)

【公表日】平成17年11月24日(2005.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2005-046

【出願番号】特願2004-525354(P2004-525354)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/661 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/661

A 6 1 P 35/00

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年7月6日(2009.7.6)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

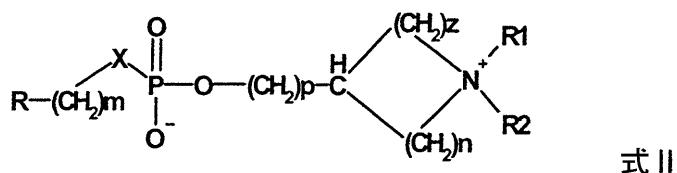
【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一般式II

【化1】



[式中、互いに独立して、

n、m、p、zは0～4の整数であり、

XはO、S、NHであり、

RはH、直鎖または分枝の(C₁～C₂₀) - アルキル基であり、この場合、これらは、飽和または不飽和であって、1～3個の二重および/または三重結合を有していてもよくかつ、非置換または場合によっては同一または異なるC原子上で、1個、2個またはそれ以上のハロゲン、ニトロ、シアノ、ヒドロキシル、(C₁～C₆) - アルコキシ、アミノ、モノ - (C₁～C₄) - アルキルアミノまたはジ - (C₁～C₄) - アルキルアミノ基によって置換されていてもよく；

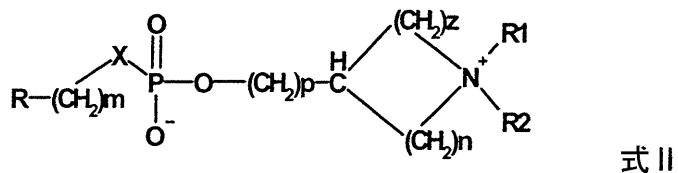
R₁、R₂は互いに独立して、H、直鎖または分枝の(C₁～C₆) - アルキル基、好ましくはメチルおよびエチル、(C₃～C₇) - シクロアルキル基であり、かつ非置換または場合によっては同一または異なるC原子上で、1個、2個またはそれ以上のハロゲン、ニトロ、シアノ、ヒドロキシル、(C₁～C₆) - アルコキシ、アミノ、モノ - (C₁～C₄) - アルキルアミノまたはジ - (C₁～C₄) - アルキルアミノ基で置換されていてもよい]の少なくとも1種のアルキルホスホコリンと、担体および/または添加剤を含有する医薬品であって、代謝拮抗物質、植物アルカロイド、天然ホルモンのアゴニストまたはアンタゴニスト、レセプターキナーゼおよび/またはサイトソリックキナーゼの高分子および低分子の阻害剤の形のシグナル伝達阻害剤、カルボプラチン、オキサリプラチン、

プレオマイシン、メトトレキサート、パクリタキセル、ドセタキセル、ビンクリスチン、
ビンプラスチニン、エトポシド、テニポシド、イホスファミド、5 - フルオロウラシル、
フルダラビン、ゲムシタビンおよびシタラビンから選択された認可された抗腫瘍医薬での治
療前および/または治療中に良性および悪性腫瘍を治療するための医薬品。

【請求項 2】

一般式 I I

【化 2】



[式中、互いに独立して、

m、p は 0 または 1 であり、

n、z は整数 2 であり、

X は O であり、

R は H、直鎖または分枝の (C₁ ~ C₁₇) - アルキル基であり、この場合、これらは飽和または不飽和であって、1 ~ 3 個の二重および/または三重結合を有していてもよく、R₁、R₂ は互いに独立して、H、直鎖または分枝の (C₁ ~ C₆) - アルキル基、好ましくはメチルおよびエチル、(C₃ ~ C₇) - シクロアルキル基であってもよい] のアルキルホスホコリンを含有する、請求項 1 に記載の医薬品。

【請求項 3】

オクタデシル 1 , 1 - ジメチルピペリジニオ - 4 - イルホスフェートを含有する、請求項 1 に記載の医薬品。

【請求項 4】

認可された抗腫瘍医薬が、レセプターキナーゼおよび/またはサイトソルキナーゼの高分子量および低分子量阻害剤の形での、シグナル伝達阻害剤であってもよい、請求項 1 から 3 までのいずれか 1 項に記載の医薬品と、認可された抗腫瘍医薬との医薬組合せ物。

【請求項 5】

阻害剤が、モノクローナル抗体またはヘテロ環式化合物であってもよい、請求項 4 に記載の医薬組合せ物。

【請求項 6】

認可された抗腫瘍医薬が種々の細胞増殖抑制剤の組合せ物である、請求項 4 に記載の医薬組合せ物。

【請求項 7】

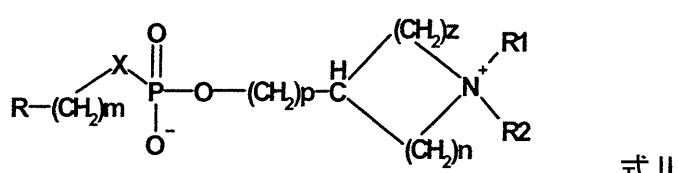
製薬学的に常用の担体、添加剤および/または希釈剤を含む、請求項 4 から 6 までのいずれか 1 項に記載の医薬組合せ物。

【請求項 8】

認可された抗腫瘍医薬での治療前および/または治療中に良性および悪性腫瘍を治療するための医薬を製造する方法において、

一般式 I I

【化 3】



[式中、互いに独立して、

n、m、p、zは0～4の整数であり、

XはO、S、NHであり、

RはH、直鎖または分枝の(C₁～C₂₀) - アルキル基であり、この場合、これらは、飽和または不飽和であって、1～3個の二重および/または三重結合を有していてもよくかつ、非置換または場合によっては同一または異なるC原子上で、1個、2個またはそれ以上のハロゲン、ニトロ、シアノ、ヒドロキシル、(C₁～C₆) - アルコキシ、アミノ、モノ - (C₁～C₄) - アルキルアミノまたはジ - (C₁～C₄) - アルキルアミノ基によって置換されていてもよく；

R₁、R₂は互いに独立して、H、直鎖または分枝の(C₁～C₆) - アルキル基、好ましくはメチルおよびエチル、(C₃～C₇) - シクロアルキル基であり、かつ非置換または場合によっては同一または異なるC原子上で、1個、2個またはそれ以上のハロゲン、ニトロ、シアノ、ヒドロキシル、(C₁～C₆) - アルコキシ、アミノ、モノ - (C₁～C₄) - アルキルアミノまたはジ - (C₁～C₄) - アルキルアミノ基で置換されていてもよい]のアルキルホスホコリンを使用することを特徴とする、認可された抗腫瘍医薬での治療前および/または治療中に良性および悪性腫瘍を治療するための医薬を製造する方法。